

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

令和2年6月9日

計画の名称	1 安定した暮らしを支える供給処理システムの充実（その2）										
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			交付対象	大阪府 阪南市						
計画の目標	阪南市総合計画の基本目標は、「海・緑・太陽にめぐまれ、ふれあいと活力のある快適な居住・文化・産業都市」と定め、関西国際空港の臨空都市として都市基盤整備を図り、今後さらに下水道の整備区域を拡大し普及率向上により多くの市民が快適でおいしいのある生活を実現する。 計画の成果目標（定量的指標） ・下水道処理人口普及率を48.6%（H27）から52.5%（H31）に増加させる。										
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考
下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）								当初現況値 （H27当初）	中間目標値 （H29末）	最終目標値 （H31末）	
								48.6%	50.8%	52.5%	
								49.1%	51.3%	52.3%	
全体事業費 （上段：計画） （下段：実績）	合計 （A+B+C）	（654百万円） 566百万円	A	（654百万円） 566百万円	B	—	C	—	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	0%	

事後評価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期 令和2年7月
本市ホームページにて事後評価書(案)を掲載し、透明性、客観性、公正さを確保し評価した。	公表の方法 本市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
A07-001	下水道	一般	阪南市	直接	阪南市	管渠 (汚水)	新設	湾岸南部処理区 汚水管渠整備事業	汚水管φ250～200mm L=6.4km	阪南市						566	
合計（下水道事業）											566						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
合計																	
番号												備考					

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・汚水管渠の整備を促進したことにより、下水道処理人口普及率が3.2%増加し良好な生活環境を図る目的を達成することができた。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道 処理人口普及 率）	最終目標値	52.5%	目標値と実績値 に差が出た要因	目標値を概ね達成することができた。
		最終実績値	52.3%		
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					
今後においても汚水管渠整備を促進し、下水道処理人口普及率を向上させ、公共用水域の水質保全と快適な生活環境の改善を図る。					